

【シラバス I】 令和 8 年度 学習計画・学習評価計画

教科名	地理歴史	科目名	歴史総合(理数科)		単位	2
学年	1	組	6	担当	宮島翔太	
教科書	『明解 歴史総合』(帝国書院)					
目的と目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。					
コンピテンシー	○理解する力【知識】【情報】 ●伝える力【説明力】【表現力】 ●考える力【論理的思考】【批判的思考】 ◎関係する力【他者理解】【感性】					
授業と学習について	基本的には教科書、図説および教科担当者作成のプリントを用い、講義形式で展開していく。歴史的事象の因果関係を、史資料をもとに考察することを重視する。また、教科書や資料集を用いて、自発的に予習・復習を行う。					

主に用いる評価の観点

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
4月	近代以前の世界 1 諸地域世界の形成	○	●	◎	
5月	2 諸地域世界の交流と再編	○	●	◎	
6月	近代化と私たち 1 江戸時代の日本と結び付く世界	○	●	◎	
7月	2 欧米諸国における近代化	○	●	◎	前期期末考査
8月	3 近代化の進展と国民国家形成	○	●	◎	
9月	4 アジア諸国の動揺と日本の開国 5 近代化が進む日本と東アジア	○ ○	● ●	◎ ◎	

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
10月	国際秩序の変化や大衆化と私たち 1 第一次世界大戦と日本の対応	○	●	◎	
11月	2 国際協調と大衆社会の広がり 3 日本の行方と第二次世界大戦	○ ○	● ●	◎ ◎	
12月	4 再出発する世界と日本	○	●	◎	後期中間考査
1月	グローバル化と私たち 1 冷戦で揺れる世界と日本	○	●	◎	
2月	2 多極化する世界	○	●	◎	
3月	3 グローバル化のなかの世界と日本	○	●	◎	後期期末考査
その他					